

水道水等の放射性物質測定結果について

- 市では、福島第一原子力発電所の事故に起因する放射能汚染の水道施設への影響を把握するとともに、市民の皆様にお届けする水道水の安全性を確認することを目的に、浄水場の水道水等の放射性物質を測定しましたので、お知らせいたします。

【概要】

●調査日時／

- （1）水道水等…4月11日（火）、12日（水）
- （2）浄水発生土…4月13日（木）

●調査箇所／

- （1）水道水…館山浄水場、新月浄水場、大沢浄水場、上鹿折浄水場、大洞山浄水場、泉沢浄水場、八瀬浄水場、廿一浄水場、金取簡易給水施設、関根簡易給水施設、台簡易給水施設
- （2）水道原水…館山浄水場取水口
- （3）浄水発生土…館山浄水場脱水汚泥

●調査結果／

- （1）水道水等…水道水及び原水からは、放射性セシウムは検出されませんでしたので安心してご利用いただけます。
調査結果の詳細は、別紙のとおりとなっております。
- （2）浄水発生土…館山浄水場の発生土（※）から、22Bq/kgの放射性セシウムが検出されており、前回の測定値（平成29年2月実施結果…不検出）に比較して若干上昇が認められましたが、クリアランスレベル（※）以下となっております。

●調査方針／ 今後も継続して調査を行います。

（※）用語の説明

浄水発生土…浄水場で水道水を作る過程において、取り除かれた河川水等の濁り成分などを集めて脱水及び乾燥したもので、館山浄水場は脱水汚泥、新月浄水場は乾燥汚泥となります。

クリアラン

スレベル …放射性物質によって汚染されたものを一般社会に還元し再利用することの可否を判断するために定められたもので、原子炉等規制法に定めるコンクリート等のクリアランスレベルは100Bq/kgとなっております。

水道水等の放射性物質測定結果

水道水等の測定結果 （測定機関：公益財団法人 宮城県公害衛生検査センター）

（単位：Bq/kg）

採水地点	採水日	放射性セシウム		
		セシウム134	セシウム137	合計
舘山浄水場	平成29年4月11日	不検出	不検出	不検出
新月浄水場	平成29年4月11日	不検出	不検出	不検出
大沢浄水場	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
上鹿折浄水場	平成29年4月11日	不検出	不検出	不検出
大洞山浄水場	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
泉沢浄水場	平成29年4月11日	不検出	不検出	不検出
八瀬浄水場	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
廿一浄水場	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
金取簡易給水施設	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
関根簡易給水施設	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
台簡易給水施設	平成29年4月12日	不検出	不検出	不検出
舘山浄水場（原水）	平成29年4月11日	不検出	不検出	不検出
厚生労働省が定めた水道水の管理目標値				10

※食品衛生法に基づく基準：飲料水 10Bq/kg

計測機器の検出下限値：1 Bq/kg